

# 平成27年度函館市事業評価調書

平成27年6月作成

整理番号	71	事業名	道路維持補修費		事業の性質別	義務的経費(一部裁量的経費)	区分			
予算事項名	大事項	道路維持補修費			中事項	道路維持補修費				
事業開始年度	昭和 27 年度	根拠法令等	あり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律・政令・省令名(道路法 第16条・第42条 ) <input type="checkbox"/> 道条例,規則,要綱等( ) <input type="checkbox"/> 市条例,規則,要綱等( )					部課名	土木部維持課
								電話番号	46-2981	

1. 事業の目的・必要性と内容 (PLAN) ※この事業を行う目的・必要性は何か。どのような取組を行っているのか。

目的・必要性	<p>【目的】 道路管理者が道路法に基づき、一般交通に支障を及ぼさないように、道路(市道)を常時良好な状態に保つように維持、修繕を行うものである。</p> <p>【必要性】 道路法第42条の規定に基づき、道路管理者が行うものと位置づけられている。</p>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未舗装道補修業務 ・草刈業務 ・道路パトロール業務</li> <li>・側溝, 円形管補修業務 ・防護柵等補修業務</li> <li>・側溝, 円形管清掃業務</li> <li>・舗装道補修業務</li> </ul>

2. 概算総事業費 (DO:コスト) ※事業を行うための費用の状況はどうか。コストがどれくらいかかっているのか。

(単位:人,千円)

		平成24年度決算	平成25年度決算	平成26年度予算	平成26年度決算見込	平成27年度予算	平成28年度予算要求
事業費 (A)		564,311	550,423	661,552	661,552	569,512	0
特定財源	国・道						
	市債						
	その他					986	
一般財源		564,311	550,423	661,552	661,552	568,526	
事業を実施するために必要な人件費 <small>※人工は小数点第3位を四捨五入しているため、実際に人工がかかっている場合もある。</small>	職員	人工 14.46 108,566	人工 13.14 94,845	人工 11.82 86,168	人工 11.82 86,168	人工 9.84 73,918	人工 0.00 0
	嘱託職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0
	臨時職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0
	人件費(B)	108,566	94,845	86,168	86,168	73,918	0
総事業費計(A+B)		672,877	645,268	747,720	747,720	643,430	0

3. 活動実績 (DO:アウトプット) ※目的を達成するためにどのように取り組み、その実績はどうか。

活動指標名	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
維持管理対象延長	Km	1,011	1,016	1,020	

4-1. 成果等 (DO:アウトカム)

※事業の成果指標は何か。

成果指標	定量的な成果指標はない。
------	--------------

4-2. 成果等 (DO:アウトカム) ※事業を実施し、どのような成果が得られたのか。

事業の成果等	道路維持補修業務は、地域の経済活動や市民生活に大きく寄与するものである。
--------	--------------------------------------

5. 事務事業の点検 (CHECK)

評価項目	評価内容	評価内容の説明	評価項目	評価内容	評価内容の説明	
必要性	事業の市民ニーズ	高まっている	コスト負担	コストの節減度	節減できている	今後、さらに施設の老朽化が進んでいくことから、将来のコスト増加が見込まれる。
	市の関与の妥当性	法令・条例等の根拠により関与が妥当		将来コスト増減見込み	現在より増加する可能性	
				受益者負担の適正度	適正	
成果・有効性	成果の達成状況	達成している	執行方法	外部委託の可能性	すでに実施	既に業務委託しているが、一部が直営で実施している。
	事業目的実現のための手段	他の手段が望ましい		実施方法の効率性	図られている(今後も更に改善可能)	
評価結果から明らかになった課題事項など						

6. 今後の改善策 (ACTION) ※今後改善する点は何か。どのように進めていくか。

今後の方針 (改善・見直し内容)	基本方針	(事業について) 市道の円滑な通行と安全確保のため、必要な業務である。現在、全面委託化に向け、計画的にアウトソーシングを進めているが、緊急時の応急措置等では一部直営での対応を行っている。
	当面現状維持	(経費について) 現在、計画的に外部委託を進めている。既に委託化されている他業務も含め、より効果的・合理的な維持管理体制を検討し、経費の節減を図っていく。

参考:他の自治体の状況

比較参考値 (他の自治体の類似事業の状況など)	
----------------------------	--